

宮古の農業と普及

農業改良普及課要覧



令和5年5月
沖縄県宮古農林水産振興センター

農業の概要

宮古地域は沖縄本島から約290kmの位置にあり、温暖な気候と平坦な台地からなる農地を有し、耕地率は51%と高く、農業に恵まれた条件にあります。

反面、毎年のように襲来する台風や干ばつ等の自然災害の他、地理的・社会的な制約の下で、さとうきびを基幹作物とし、肉用牛や葉たばこ等との複合経営を展開しています。

また、宮古地区のほ場整備率は65.2%（県64.0%）、畑地かんがい整備率は66.0%（県51.0%）となっており、地下ダムの水を利用した園芸作物の栽培も盛んになり、本土の端境期をねらった冬春期出荷用の野菜やマンゴー等の熱帯果樹が栽培され、作物の多様化が進んでいます。

1 農家数及び経営耕地面積

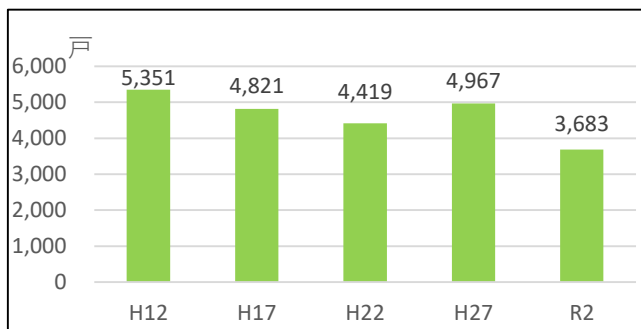
<農家戸数及び経営耕地面積>

単位：戸・人・ha

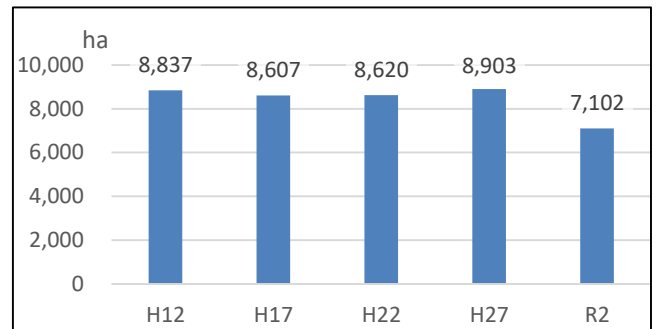
区分 地域	農家総数	販売農家 戸数	基幹的 農業従事者数	主業及び準主 業経営体数	経営耕地面積
沖縄県合計	14,747	10,674	13,288	4,968	19,475
宮古計	3,960	3,683	4,068	1,465	7,102
宮古島市	3,803	3,529	3,870	1,366	6,522
多良間村	157	154	198	99	580
宮古 / 県	26.9%	34.5%	30.6%	29.5%	36.5%

資料：2020農林業センサス

販売農家戸数の推移



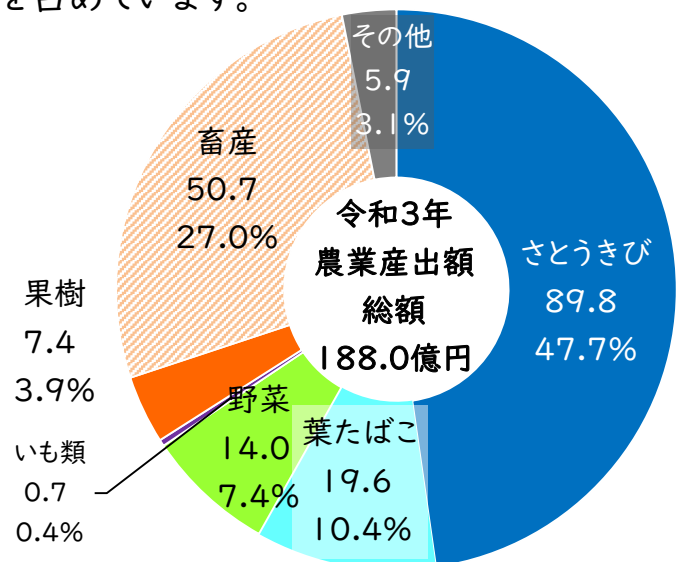
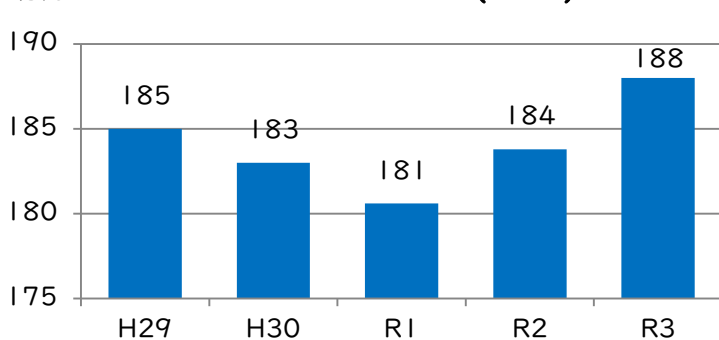
経営耕地面積の推移



2 農業産出額（推計値）

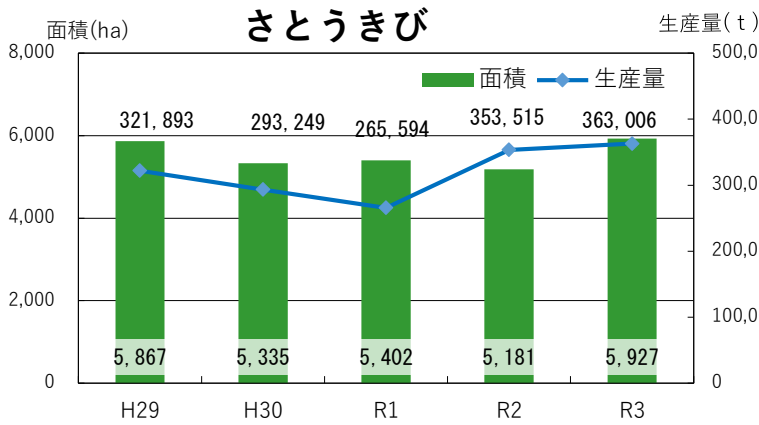
宮古地区の農業産出額は、沖縄県全体の約20%を占めています。
（令和3年度 沖縄県922億円）

宮古地区の農業産出額(推計)の推移

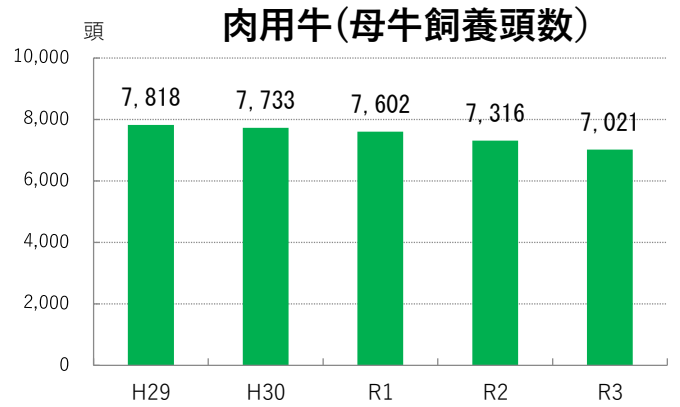


資料：農林水産省「令和3年市町村別農業産出額(推計)」及び
沖縄県宮古農林水産振興センター「宮古の農林水産業令和4年度版」より作成

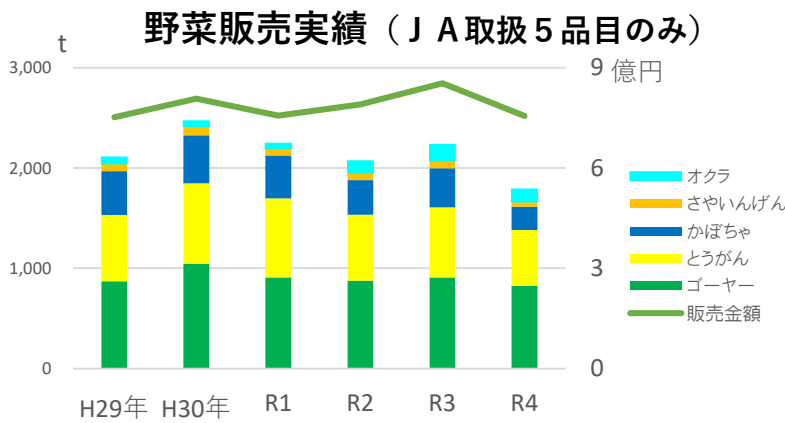
3 農業生産量の推移



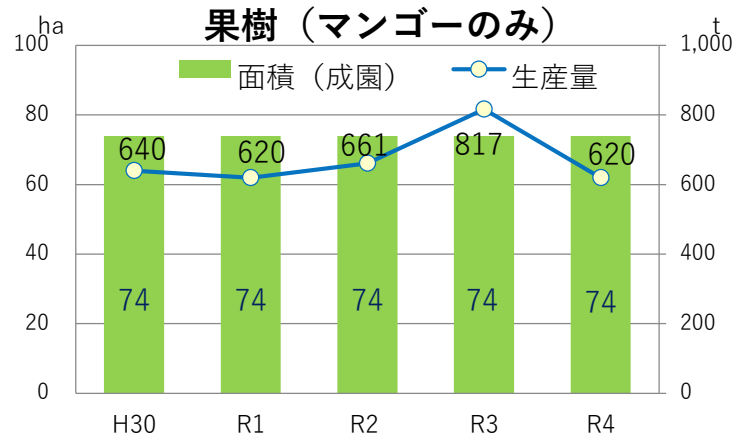
資料: 沖縄県さとうきび及びび甘しゅ糖生産実績



資料: 沖縄県農林水産部畜産課

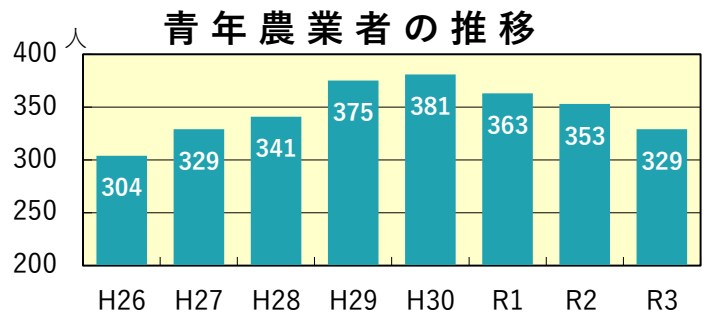
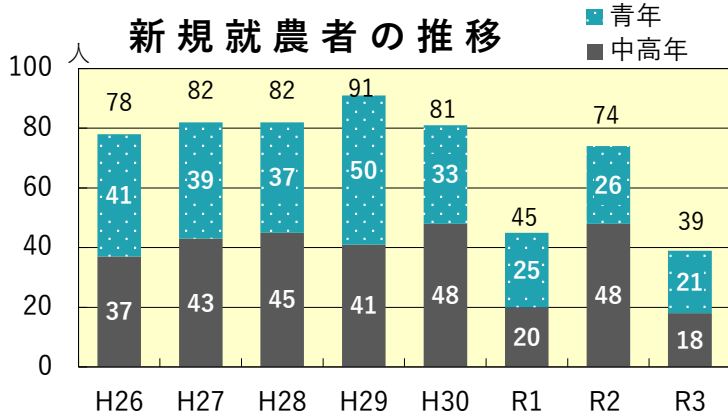


資料: JAおきなわ宮古地区営農振興センター

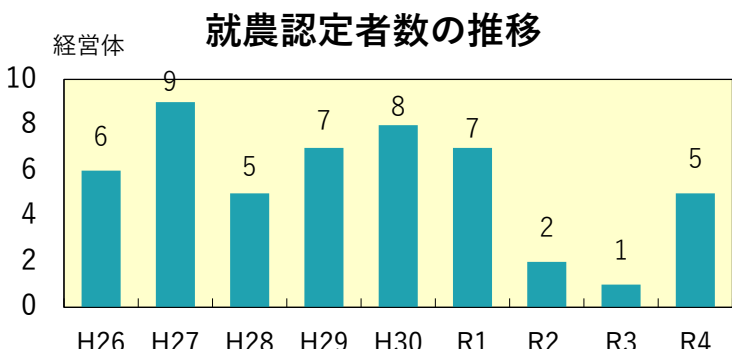


資料: 沖縄県

4 農業担い手の推移

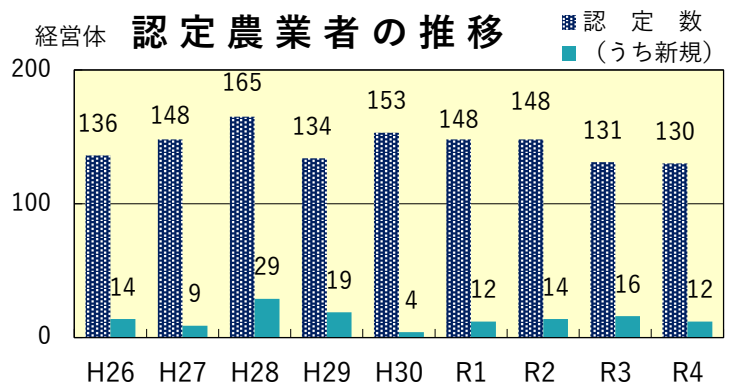


注 H22-25:15歳以上40歳未満で年間150日以上農業に従事している者
H26- :18歳以上45歳未満で年間150日以上農業に従事している者

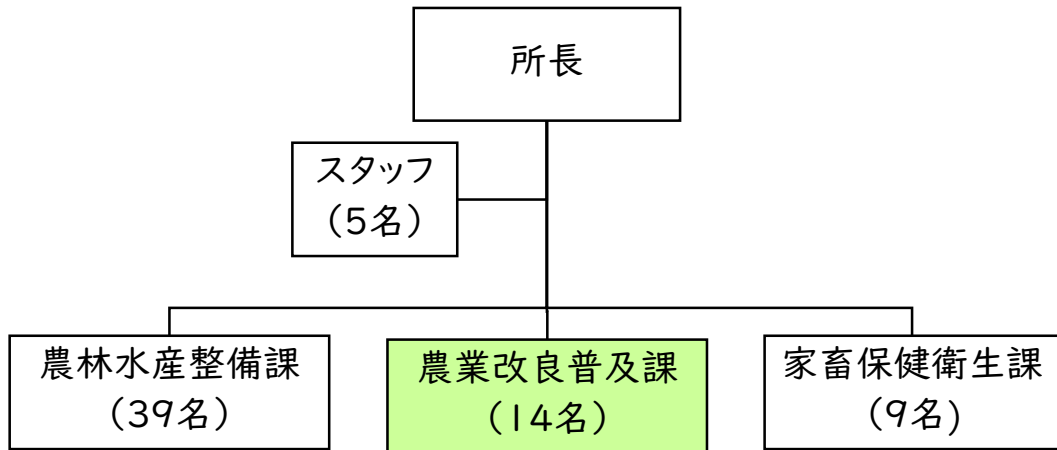


※ H26年9月以前は沖縄県が認定。以降は市町村が認定。

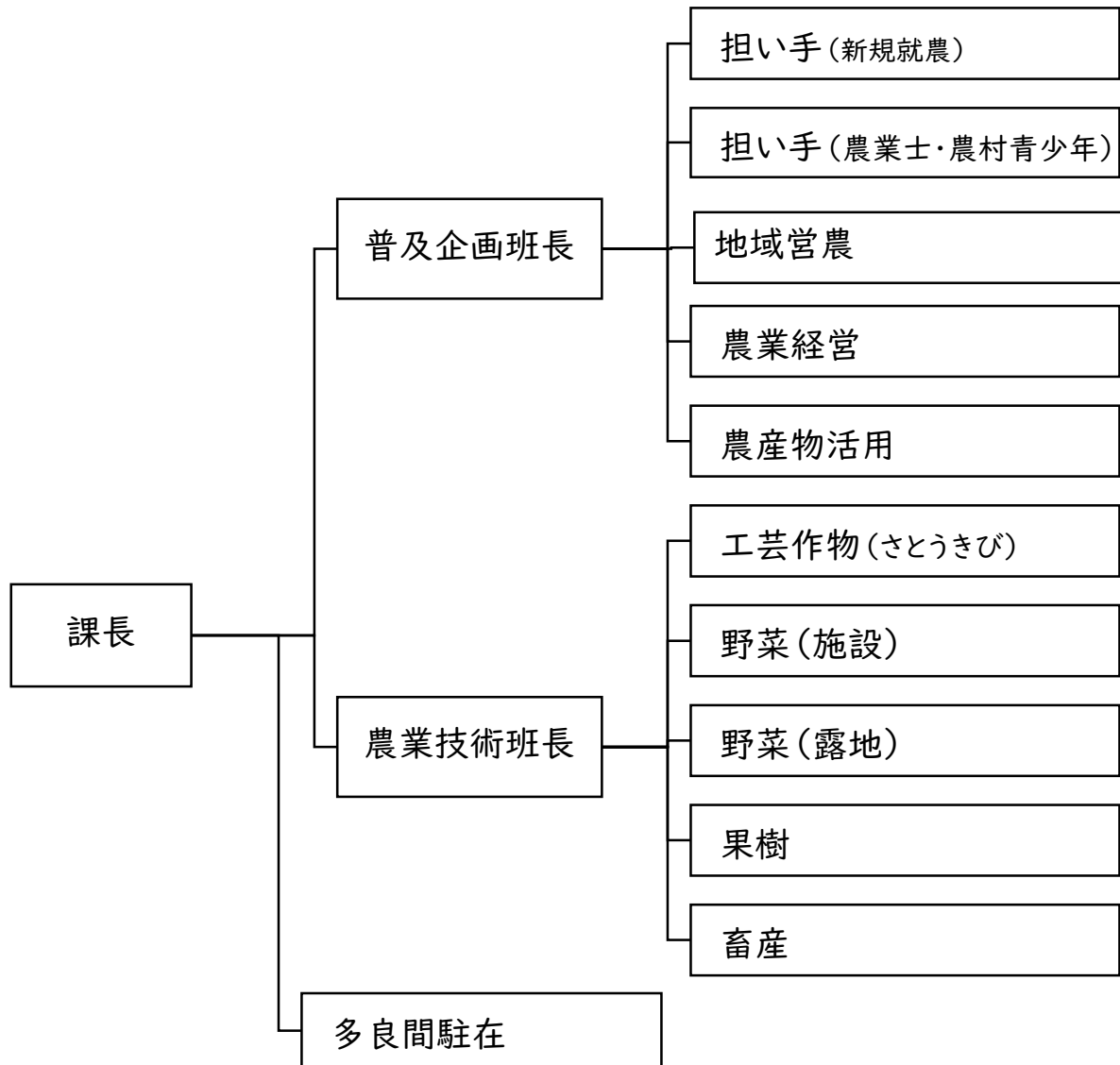
資料: 沖縄県宮古農林水産振興センター、宮古島市



宮古農林水産振興センター組織体制図



普及活動体制



プロジェクトチーム

- 農業経営支援チーム
- 担い手育成対策チーム
- 産地育成強化チーム
- 普及情報チーム
- 地域農業振興総合指導チーム
- スマート農業推進チーム
- 耕畜連携推進チーム

普及活動内容

農業の担い手育成を最重要課題と位置づけ、次の4つの課題を基本に、関係機関及び団体等との連携を強化し、効率的・効果的な普及指導活動を展開しています。

※以降の写真は、個人情報保護の観点から画質を荒くしています

1 担い手の育成・確保と経営力の強化

先進的技術や経営管理手法を積極的に取り入れる経営感覚に優れた意欲ある担い手の育成を支援しています。また、指導農業士等地域のまとめ役の協力を得ながら、新規就農者の育成確保に努め、農業青年の組織活動の支援、次代の農業を担う人材の育成確保を推進しています。

新規就農者・青年農業者の育成

農業士等組織の育成

地域を担う農業青年組織の育成

経営力強化



農でグッジョブ運営会議



新規就農サポート講座



ステップアップ講座
(事業について)



ステップアップ講座
(農業経営管理)



ステップアップ講座
(オクラ)



青年農業者の食育活動支援



農業士認定証交付式



資質向上研修会
(GAP)



農業士ほ場視察



青年クラブ活動報告会
In多良間村



青年クラブ講習会「販売流通」



税理士講演会

2 宮古ブランドの産地育成と生産体制への支援

高品質で安全安心な宮古ブランドの確立に向けて、各品目の生産技術の高位平準化を推進し、安定した経営体の育成、産地形成を推進しています。また、さとうきびは株出栽培の単収向上の推進や農業機械オペレータの育成などにより生産量増大を図り、畜産は自給粗飼料の安定生産、繁殖成績の向上対策に取り組み、経営の安定と所得向上を図っています。

野菜産地の育成 果樹産地の育成



新葉黄化症対策（さやいんげん）



マンゴー研究クラブ定例会



農業機械士養成研修

さとうきび生産体制の強化 畜産生産体制の強化



現地検討会（オクラ）



株出補植実演会（さとうきび）



肉用牛研究クラブ現地検討会



栽培講習会（かぼちゃ）



栽培講習会（パインアップル）



草地更新指導（トランスパーラ）

3 環境に配慮した持続可能な農業生産

有機物施用による土づくりや減農薬栽培など、環境への負荷軽減に配慮した持続的な農業を推進しています。また、農薬の適正使用やGAPの推進等、安全・安心な農産物の生産供給を推進しています。特に、多良間村においてはエコファーマー認定を受けた全さとうきび農家が目標を達成できるよう支援しています。

病虫害防除と鳥獣害対策

県産農産物の安全と信頼確保

資源循環型農業の推進



農薬適正講習会



エコファーマー認定証交付式



エコファーマー運営協議会
（多良間村）

4 魅力と活力ある農村の振興

地域農業振興総合指導事業を活用して、宮古島市のさとうきび生産体制強化を目標に関係機関と連携して地力増進や農作業受委託を推進しています。

また、農業者の経営多角化に対し、地域資源を活用した特産品開発や販売促進活動等、6次産業化などを支援し、農家所得の向上と農村地域の活性化を推進しています。

農村地域活性化への支援

地域資源を活用した加工・販売機能の強化



さとうきび課題解決研修会



農作業受託体制検討会



販売活動の支援

宮古圏域 拠点産地認定品目



宮古島市：ゴーヤー
平成19年2月8日認定



宮古島市：かぼちゃ
平成19年2月8日認定



宮古島市：とうがん
平成19年2月8日認定



宮古島市：マンゴー
平成21年3月26日認定



肉用牛(子牛)
宮古島市：平成21年7月21日認定
多良間村：平成24年1月17日認定

肉用牛(肥育)
宮古島市：平成23年4月8日認定



宮古島市：オクラ
平成25年4月26日認定

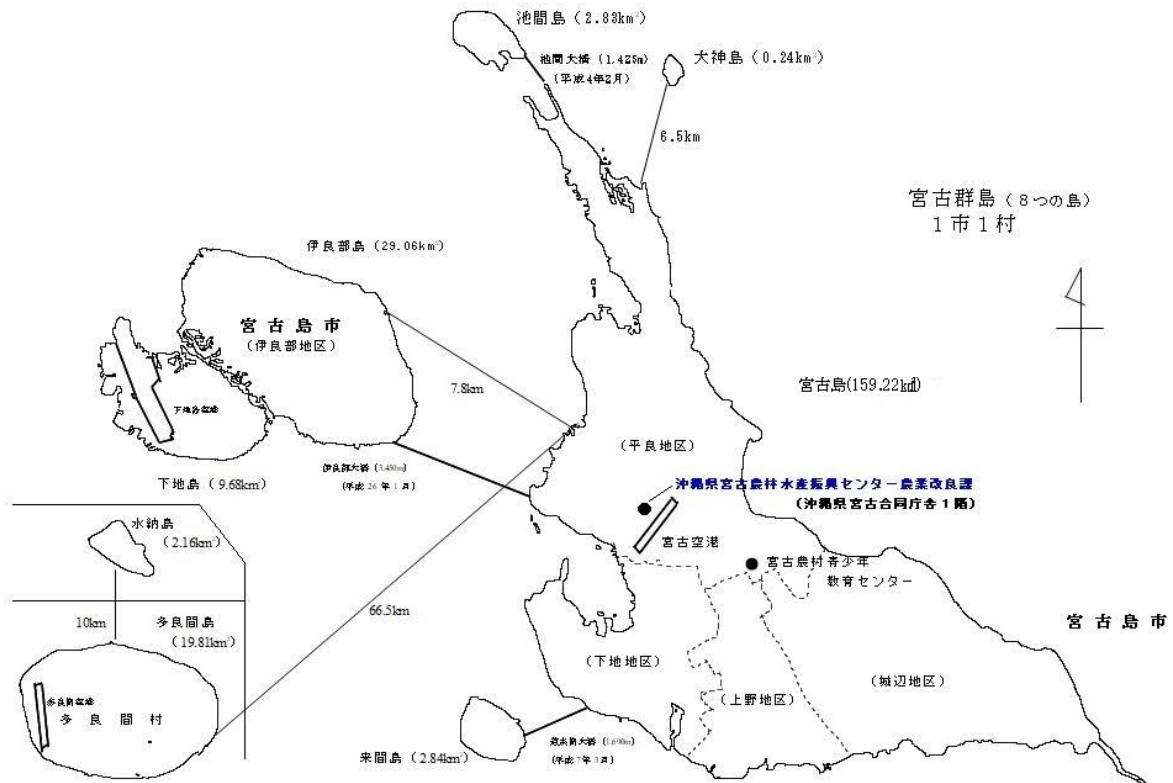


宮古島市：さやいんげん
平成31年1月23日認定

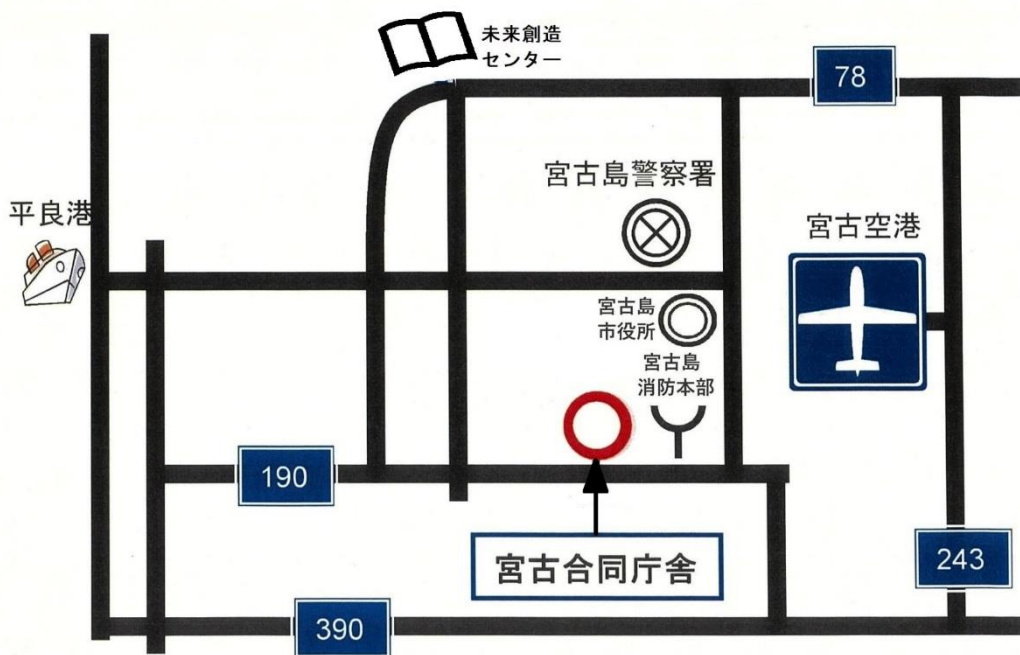


宮古島市：かんしょ
令和2年3月26日認定

管内図



案内図



連絡先

沖縄県宮古農林水産振興センター農業改良普及課
 〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里1125番地
 (沖縄県宮古合同庁舎 1F)
 TEL 0980-72-3149 FAX 0980-72-9751

宮古農業改良普及課HP



多良間駐在(多良間村役場産業経済課内) TEL 090-9782-5010